

はちおうじ子ども議会新聞

子ども議員合宿終了!

委員会をつくって真剣議論

市役所職員からのヒアリングも

七月三十、三十一日の二日間、市内にある「夕焼け小焼けふれあいの里」において、子ども議員の合宿が実施された。

この合宿で、子ども議員は興味のあるテーマに沿って「委員会」をつくり、市長への質問や子ども議会からの提言について、二日間わたる長い議論を展開した。

また、この会場には子ども議員の疑問に答えるべく、市役所の関係所管から多くの担当者が訪れ、資料を用いながら子どもたちに真剣に向き合っていた。所管の一つ、児童館や学童保育所を担当する児童青少年課の職員は、「『子どもを増やすために、何年までに何人産むという市の目標はありますか?』という大人にない発想に驚きました。」と語っていた。

子どもながらの、しかし真剣に考えられたこの議論の成果は、今月三十一日の子ども議会です!



二日目は議論の進め方も上手になりました



市役所の職員の話に真剣に耳を傾ける子ども議員

八王子市こども育成計画に提言

子どもたちが考えた提案や質問は子ども議会で直接市長に答えてもらうだけでなく、その意見を提言書としてまとめ、子ども政策を総合的に推進するための計画である「八王子市こども育成計画」の素案作成を行う八王子市こども政策推進協議会に提出します。市では平成21年度に後期計画を策定するなかで、子どもたちの意見を反映していきます。

今回の合宿で大活躍したのが「学生サポーター」。子ども議員の意見を引き出し、「委員会」としての提案をまとめる秘書役を担った。出来るだけ大人がつからず、子どもたちの声を届けるための、まさに「縁の下力持ち」だった。本会議ではどんな思いで子ども議員を見つめるのだろう。



「委員会」の議論は学生サポーターが秘書役に

8月31日いよいよ開催! はちおうじ子ども議会

子ども議員の取り組みをたくさんの方々にご理解していただけるよう、8月31日の子ども議会には傍聴席をご用意いたしました。ご家族、お友達、学校関係の方はもちろん、興味のある地域の方々も大歓迎です。

日時 8月31日(日)午後1時から3時30分まで
会場 市役所5階 議場
定員 50名(当日先着順)
費用 無料
申し込みは不要です。直接会場へお越しください。



みんなでがんばろう!(合宿にて)



はちおうじ子ども議会
2008

子ども議員の疑問から

合宿に入るまでの間、子ども議員の皆さんからは普段思っているたくさんの質問や疑問、こうすればいいのといった提案を頂きました。

その中には今回、市の職員と話しながら答えがわかったもの、さらに疑問が増えたものなど様々なものがあります。そうしたたくさんの疑問を元に真剣に話し合い、「このテーマをこれに聞こう」、「これを提案しよう」と絞り込まれたものが今回の子ども議会提案や質問です。

- ・ 放課後の学校って使えないの?
- ・ 校庭の芝生化ってどうやるの?
- ・ 八王子市で一番人気がある場所はどこ?
- ・ ボールで遊べる公園ってどれくらいあるの?
- ・ 地球温暖化にも影響があるの、どうして森林を開発するの?
- ・ 路面電車を走らせたい!
- ・ ヨーグルトやプリンのカップって、リサイクル回収できないの?

さて、どんな提案に変わっていくでしょうか。



ワークショップで意見をまとめて

ホームページ はちおうじ子ども議会
<http://www.city.hachioji.tokyo.jp/fukushi/14601/index.html>

8月18日
月曜日
第3号

発行 八王子市こども家庭部
八王子市議会
編集 はちおうじ子ども議会事務局
こども家庭部こども政策課
〒192-08501
東京都八王子市元本郷町3-24-1
電話 042-620-7391

